

始良市議会だより

# あいがさ



9月  
定例会  
No.48

令和4年11月30日発行



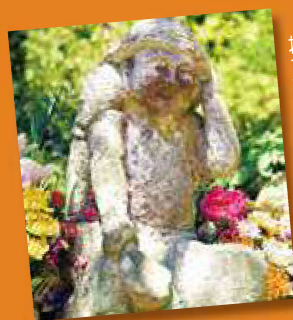
p2 新しいコミュニティバス始動！

p6 その時、議会は？

p10 市民目線で15人が市政を質す

p15 インターンシップ生にインタビュー

アキツだけ ふもと  
蔵王岳の麓ひっそりとたえずむ田の神さま



右手にしゃもじ、左手で頭を  
押さえた姿がユーモラス

写真撮影  
始良市 鹿島 達徳



# 新しいコミュニティバス始動！

始良ニュータウン⇄ビーラインスポーツパーク⇄重富駅



9月27日の第3回定例会（9月議会）において一般会計補正予算が可決されたことで、11月1日より始良市コミュニティバスが運行されることになりました！

42年もの間、多くの市民から愛された始良ニュータウン鹿児島交通バスは、路線をリニューアルし新しくコミュニティバスとして生まれ変わります。

## 始良ニュータウンバス路線の歴史

- 1980年 ● 林田産業交通がバス路線運行開始
- 1988年 ● 林田産業を岩崎産業が子会社化し名称を林田バスに変更
- 2008年 ● 名称を林田バスから岩崎バスネットワークに変更
- 2016年 ● 名称を岩崎バスネットワークから現在の鹿児島交通に変更
- 2022年7月 ● バス路線の廃線が報道される
- 9月 ● 一般会計補正予算が可決
- 10月 ● バス路線が廃線
- 11月 ● 始良市コミュニティバスが運行開始!!

# 42年もの運行に感謝！

## 始良ニュータウン⇔鹿児島中央駅 バス路線が廃線



7月21日の南日本新聞紙面にて鹿児島交通のバス路線廃線が伝えられました。42年もの間、始良ニュータウンから鹿児島市内まで乗り換えなしで走るバスとして、多くの住民に利用され愛されてきました。乗客の減少等で廃線する事となり、これまで利用してきた市民からは「これからどうなるんだろう」と不安の声があがっていました。



西始良コミュニティ協議会  
会長 前田 昇一

### 西始良コミュニティ協議会に聞いてみた

Q 鹿児島交通バス路線廃線のことを知ったのはいつでしたか？また、住民の皆さんの反応はどうでしたか？

A 今年の7月です。廃線への危機感を持っていただけに衝撃的でした。以前より不安の声がありましたので、2年ほど前から行政に巡回バスのルートの変更も含め、対策をお願いしていました。

Q 路線廃線のことでも市と話をされましたか？

A 市の考え方を聞きたいと思っていたところ、9月議会でコミュニティバス運行に関する予算が可決され対応が早くありがたいです。

Q 鹿児島交通に対してはどう思われますか？

A 利用客が少ない中、今まで運行され心から感謝しています。

Q 11月からコミュニティバスが運行します。それについてはどのように思いますか？

A 高齢者の喜びの声もあり、「良かった」と思いました。子育て世代の方々は、駅までの送り迎え等状況の変化もあると思いますが、期待しています。

Q 今後、課題等が生じたときは？

A 地域全体に呼びかけ、みんなの声を届けることをやっていきたいです。



# 一般会計補正予算総額

## 11億8038万円を全会一致で可決！

オミクロン株・小児用ワクチン接種

### ◎新型コロナウイルス感染症関連

5億1311万円



新型コロナウイルス感染症生活困窮者

### ◎生活困窮者自立支援金追加 664万円

議員間討議

- ・給付金、支援金事業などに取り組む中で、マイナンバー普及事業に関連付けて取り組んで行くのも行政としては必要ではないか



始良ニュータウンからビーラインスポーツパーク始良経由でJR重富駅へ

### ◎コミュニティバス運行開始 300万円

議員間討議

- ・運行日や利用状況など含め、柔軟な対応を要請すべきではないか
- ・県外利用者もいるので運賃は現金だけでなく、ICカード支払いも検討すべきでは



9公園16施設のパイプ座金修繕や部品交換

### ◎公園維持管理等 1698万円

議員間討議

- ・全国的にFRPから木質系に替わっているが、修繕料も高額になるので、今後、検討すべきではないか

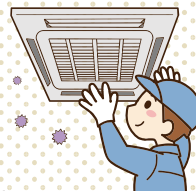


今後10年間の長寿命化計画で大規模修繕に15億円

### ◎加音ホールの空調修理 585万円

議員間討議

- ・高額な修繕料なども含め今後の加音ホールの運営については検討すべき



耕地災害24か所、林道1か所、土木施設26か所

### ◎災害復旧費 5億27万円







市議会では、3常任委員会（総務・文教厚生・産業建設）においてミッションロードマップ（目標達成のための計画）を作成し、政策提言を目指していきます。

## 総務常任委員会

### テーマ:誰ひとり取り残さない、市民にやさしいデジタル化の実現に向けて



LoGoフォーム体験中！

始良市は、令和3年度から令和7年度の約5年間を対象期間として「始良市行政デジタル化行動計画」を策定しました。

本委員会では、8月にデジタル行政推進課との意見交換会を行い「始良市のデジタル化の現状と今後」について調査し、9月にはスマートフォンを使ったデジタル化ツール「LoGoフォーム」を体験学習しました。今後、令和5年度末を目標に先進地への視察等の調査研究を重ね、テーマの実現に向けた政策提案を取りまとめていく予定です。

## 文教厚生常任委員会

### テーマ:学校給食

教育委員会は、新学校給食センターの整備に向けた基本理念と基本方針を定め、新学校給食センターの目指すべき方向性を示しました。

基本方針「安全・安心な給食の提供」「食育の推進」「効果的・効率的な運営」に沿って、本委員会が把握しなければならないことを抽出し、勉強会・現地調査・先進地視察・意見交換会等を行っていきます。



子どもたちの食の安全を守るために、調査研究中！

## 産業建設常任委員会

### テーマ:水産振興と林業振興



始良西部森林組合蒲生木材流通センター視察中！

本委員会では、水産振興と林業振興をテーマにしました。まずは、海と山を理解するために、担当課を交えながら勉強会を行いました。

漁業・林業に関して、環境変化や担い手不足により、失われつつある多面的機能を回復させる手立てが必要であるという共通認識にいたりました。

今後は事業者等と対談を行い、具体的に取り組んでいきます。

その時、  
議会は?

# 契約議案「否決！」

令和4年 第3回定例会にて、始良市議会は加治木複合新庁舎建設に係る契約議案のうち、議案第58号建築工事の契約議案を否決しました。

## 議案第58号

## 加治木複合新庁舎新築工事

否決

議会の判断

▼8月9日 全員協議会

7月12日に加治木複合新庁舎新築工事に係る入札公告が出された。入札公告の内容について、宮田副市長と担当課から説明を受けた。その一部を紹介する。

### 加治木複合新庁舎の工事に係る入札公告について

- ・建築一式工事、電気設備工事、管工事の3工事に分割して条件付き一般競争入札で発注する。
- ・共同企業体の構成員の要件は、「構成員の代表者という形で始良市、鹿児島市、霧島市に本社・本店を置き、令和4年・5年度始良市建設工事等入札参加資格（建築一式工事）を有するもので、令和3年・4年度鹿児島県建設工事入札参加資格（建築一式工事）格付区分A級を有し、総合点が1450点以上であり、特定建設業の許可を有しているもの」
- ・代表者以外の構成員の要件は、「始良市に本社・本店を置き、令和4年・5年度始良市建設工事等入札参加資格（建築一式工事）格付区分A級を有するもの」
- ・3工事のうち、1つの工事に手を挙げた場合、後の2つの工事には手を挙げることはできない。
- ・今年度の場合、全体の40%となり、工事の原資として契約時に支払う前払金は15%しか支払えないという形になる。来年度の部分払いは、工事達成後に検査を受け、達成していれば残り25%の支払いができる。

賛成11人

反対12人

▼9月27日 最終本会議

議案第58号に対しての討論

### 【賛成討論】

●**桃木野幸一** 国土交通省から都市構造再編集施設整備事業決定を受けているものである。変更等があれば、始良市が信頼を失うこともあり得る。

●**岩下陽太郎** この契約は、新庁舎建設計画に従って適切な形で行われている。争点となった入札条件は、市民の大切な税金を公正かつ適切に使い事業を推進するためのものだとは判断できる。

●**馬場 修二** 入札参加資格要件の総合点1450点以上は容易なものではない。それだけ内容に厳しさを求めていると理解した。よってこの契約は適切と判断する。

●**新福 愛子** この議案を否決するようなことがあれば、加治木庁舎は最悪建設されない可能性も出てくるのではないかと。反対する議員の想いを汲み取る附帯決議をつけ可決されることを望む。



・今回の工事は都市構造再編集中施設整備事業の補助事業を活用する。全工事費の約75%の2分の1程度が、歳入で入ってくる。参加者は資金調達をした上で工事を進めていかなくてはならない。

## ▼9月8日 新庁舎建設とまちづくり特別委員会設置

庁舎建設が進む中、事業の経過状況を把握、調査するとともに、これからの目指すべきまちづくりのために必要な提言を行うことを目的として、議会は「新庁舎建設とまちづくり特別委員会」を設置した。加治木複合新庁舎建設に係る3つの契約議案は特別委員会に付託された。

## ▼9月12日 第1回新庁舎建設とまちづくり特別委員会

特別委員会を開催し、担当課の出席を求め審査を行った。

### 主な質疑

問 入札参加資格・要件等の基本的な考え方を問う。

答 県内大手の建築業者と共同企業体を組むことで、工事の確実性と安全性が確保できると判断した。過去の工事の約30億円の本庁舎新築工事1500点以上、約5億円の消防庁舎新築工事1400点以上を参考にした。今回は約10億円の工事であったことから1450点以上を入札参加条件とした。

問 1450点以上を入札参加条件にしたことにより、市内業者が参加できなかった。市内業者にもチャンスを与えるべきだったのではないか。

答 多額の資金が長期的に必要である。工事を進めるには多くの職人も必要な事業でありこのような条件にした。

問 入札運営委員会の会議録が出されているが、日付、参加者名等しか記載されていない。会議においての議論が示されていない。これでは、公に出せないような会議録だったと思われる。会務にない。

答 工事監査課で保管しているものを提出した。会議録の不備について認識し、今後の会議録作成等については、参加委員の発言等も網羅した形で早急に整備を進める。

問 今回の議案が否決された場合の補助金に関する影響を問う。

答 5か年計画で様々な事業を今回の補助事業で計画・申請している。令和4年度事業で国に補助金申請をしているので、国との協議を行わないと、どのような影響があるかは不明である。

## 【反対討論】

●小田原 優 地元企業を排除した入札手法に賛同できない。入札手続きの不透明さ、関係文書の破棄や毀損が疑われるなど、複数の問題が放置されたまま、反対せざるを得ない。

●益森 隆史 入札公告に「鹿児島市、始良市、霧島市に本店を構える1450点以上の会社」とあったが、そもそも始良市にその条件を満たす会社がない。地元業者に参加してほしいと願う。

●松元 卓也 構成員要件に表記がある始良市、鹿児島市、霧島市と3市に絞った明確な理由がなく、総合点1450点以上とした根拠、プロセス等も曖昧である。

●谷口 義文 地元業者優先を幾度となく主張してきたが、地元業者は除外された形での入札参加資格要件となっている。また、入札参加要件を議論した会議録には、肝心の内容が示されていない。

●森川 和美 加治木複合新庁舎建設に反対するものではない。市内業者育成についての配慮が弱く、入札参加資格要件等の協議に時間がかけられていない。

●堀 広子 落札額が予定価格の92%と高く、最低制限価格を下回って3企業が失格することはあり得ない。また、地元業者が参入できるような配慮が不足している。

小田原優議員他2名より「無記名投票」動議が提出され、採決は無記名投票で行い、否決すべきものと決した。

### 議案第59号

加治木複合新庁舎新築電気設備工事 可決

### 議案第60号

加治木複合新庁舎新築機械設備工事 可決

陳情

始良市への新設特別支援学校設置  
に関する陳情書

提出者 小牧 伸一郎

趣旨

近年、始良市内の児童生徒数は増加し、特別支援教育に係る児童生徒も増加している。本市には加治木養護学校が設置されているが、知的障がいのある児童生徒は片道1時間半もかけて、牧之原養護学校に通学している。

さらに、施設も飽和状態になっているため、始良市議会において本市への新設特別支援学校設置を求める意見書を県に提出していただきたい。

審査の経過

陳情者からは「インクルーシブ教育」の必要性や、障がいのある子どもたちへの医師会を含め医療関係、福祉関係も連携した市を挙げてのバックアップ体制の必要性も確認できた。

教育委員会からは、本年5月に県の教育委員会において「鹿児島県特別支援学校教育環境改善検討委員会」が設置され、本年度中に基本方針が決まる事が確認できた。

採択 全員賛成

意見書提出

9月27日付けで鹿児島県に対して、始良市への新設特別支援学校設置を求める意見書を提出した。

陳情

川内原発の20年延長運転期間に関する陳情書

提出者 竹山 浩信

趣旨

川内原発1・2号機は数年で運転開始から40年を迎える。延長運転は安心・安全な暮らしとは、相いれないものである。

安全が守られる確証なしの延長は認められないとの決議と、国と県に対して原発40年運転期間を守る意見書提出を求める。

審査の経過

陳情者からは、原子力が人間社会を破壊させていくのではないかという不安感、九州電力が来年の7月までには、延長運転を申請されるという考えが確認できた。

担当課からは、実効性を検証し原子力災害避難計画に反映させていることが確認できた。

総務委員長報告に対して森川和美議員より、核のゴミについての質疑があり、「国策である原発の課題であることは委員会でも確認された」とあった。

賛成討論 有川 洋美

核と人類・地球は共存できない。将来のためにも廃炉事業に切り替える時期に来ている。

反対討論 大坪 祐輔

九州電力側は延長申請がされていないため、審議自体不可能と判断し反対とする。

反対討論 笹峯 桜

再生可能エネルギーを主電源とするには時期尚早である。国際情勢を鑑み、今は原発に頼らざるを得ない。

不採択

賛成3 反対20

人事

人権擁護委員の推薦に適任と答申



(再任)

岩重 俊一氏



(新任)

是枝 克明氏



(新任)

小川 秀樹氏



(新任)

福山 恵子氏





# 9月定例会



## ではこんなことが決まりました！

### ● 議決結果

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
議案第53号	始良市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の件	原案可決	議案第62号	令和3年度始良市国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第54号	始良市水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例の件	原案可決	議案第63号	令和3年度始良市国民健康保険特別会計施設勘定歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第55号	始良市地域下水処理事業の管理等に関する条例の一部を改正する条例の件	原案可決	議案第64号	令和3年度始良市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第56号	令和4年度始良市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	議案第65号	令和3年度始良市介護保険特別会計保険事業勘定歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第57号	令和4年度始良市介護保険特別会計保険事業勘定補正予算(第1号)	原案可決	議案第66号	令和3年度始良市介護保険特別会計介護サービス事業勘定歳入歳出決算認定について	継続審査
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件	適任	議案第67号	令和3年度始良市農業労働者災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件	適任	議案第68号	令和3年度始良市水道事業会計決算認定について	継続審査
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件	適任	議案第69号	令和3年度始良市下水道事業会計決算認定について	継続審査
諮問第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件	適任	議案第70号	令和4年度始良市一般会計補正予算(第8号)	原案可決
議案第58号	工事請負契約の締結に関する件(始良市加治木複合新庁舎新築工事)	否決	陳情第5号	始良市への新設特別支援学校設置に関する陳情書	採択
議案第59号	工事請負契約の締結に関する件(始良市加治木複合新庁舎新築電気設備工事)	可決	陳情第6号	川内原発の20年延長運転期間に関する陳情書	不採択
議案第60号	工事請負契約の締結に関する件(始良市加治木複合新庁舎新築機械設備工事)	可決	発議第4号	新庁舎建設とまちづくり特別委員会設置に関する決議	原案可決
議案第61号	令和3年度始良市一般会計歳入歳出決算認定について	継続審査	発議第5号	始良市への新設特別支援学校設置を求める意見書	原案可決

### ● 議案ごと賛否一覧表

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計	
		堀 広子	峯下 洋	桃木野幸一	益森 隆史	萩原 哲郎	湯元 秀誠	塩入 英明	森川 和美	有川 洋美	小田原 優	谷口 義文	馬場 修二	和田 里志	犬伏 浩幸	松元 卓也	岩下陽太郎	新福 愛子	竹下日出志	大坪 祐輔	笹峯 桜	宇都陽一郎	国生 卓	上村 親	小山田邦弘	賛成	反対
53	始良市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
54	始良市水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
55	始良市地域下水処理事業の管理等に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
56	令和4年度始良市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
57	令和4年度始良市介護保険特別会計保険事業勘定補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
58	工事請負契約の締結に関する件(始良市役所加治木複合新庁舎新築工事)																									11	12
59	工事請負契約の締結に関する件(始良市役所加治木複合新庁舎新築電気設備工事)																									14	7
60	工事請負契約の締結に関する件(始良市役所加治木複合新庁舎新築機械設備工事)																									13	6
70	令和4年度始良市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
陳5	始良市への新設特別支援学校設置に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
陳6	川内原発の20年延長運転期間に関する陳情書	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3	20	
発5	始良市への新設特別支援学校設置を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0

無記名投票  
(※議案番号59・60号については無効票あり)

※議長は表決に参加しない

## 子どもの権利に関する 条例制定

教育長 > その考えはない



岩下陽太郎

あいあがな



**問** 子どもの権利を保障することをうたった条例制定を考えていないか。

**答** 本市では平成25年3月に「始良市子育て基本条例」を制定した。この条例には、家庭・学校・地域・事業者・市がそれぞれの立場からどのようにして子どもの権利を守り、子育てに関わっていけばよいのか、その役割が示されている。よって、新しい条例を制定する考えはない。



子どもの権利条例

### 行政改革大綱

**問** 行政財政運営の具体的目標数値はどのように設定しているのか。

**答** 可能な限り各項目に目標数値を掲げているが、難しい項目もあり、評価結果を指標化・数値化して取り組んでいる。

なお、行政改革大綱と連動する財政健全化緊急対策における具体的な数値目標として、令和6年度末の財政調整基金の現在高を22億円としている。



和田 里志

市政クラブ始輝



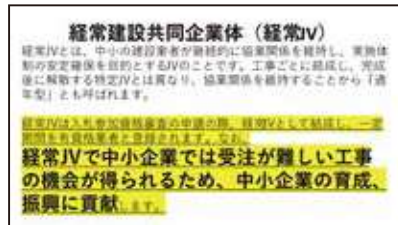
**市長** これまで発注した工事の入札参加条件を参考に決定

**問** 加治木複合新庁舎新築工事で、前払金を15%にした理由と建築一式及び管工事の代表者要件を、総合点1450点及び1350点以上とした根拠は何か。

**答** 前払金は、国の補助金を活用することから今年度6か月間の工事進捗率を勘案し決定した。総合点はこれまで発注した工事規模の条件と今回の設計金額から入札参加条件として採用した。

**問** 入札執行に関連し、地元業者への配慮や育成をどのように考えているか。

**答** 条件付一般競争入札を採用し、地域要件等を付すことを構成員要件とした。格付け等に基づく受注機会の拡大が、地域産業を活性化させ適正な価格を設定することで、適正な利潤確保・担い手不足の解消や人材育成・経営の安定につながるものと考えている。



地元業者で經常JV（共同企業体）を結成できなかったか



## 一般質問

# 市民目線で15人が市政を質す

ただ

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したものです。



議会議員名簿







森川 和美  
志成会



市長  
現時点では考えていない

### コロナ対策室設置と後遺症専門相談窓口設置を

**問** 依然として、新型コロナウイルス感染者数は収束が見通せない状況だ。専門家は第8波も到来すること。

対策として専門家を入れたコロナ対策室設置と、後遺症相談窓口を設置する考えはないか。

**答** 県が地域の実情に応じて各種措置を実施していることから、現時点では対策室設置は考えていない。後遺症については、因果関係の特定など、現時点で確立された治療法もない。

総合的な相談窓口としているコロナ相談かごしまを紹介している。

#### 小中学校の老朽化対策をどう進めるか

**問** 全国の公立小中学校の校舎や体育館などの3割が築45年以上である。今後の老朽化対策の進め方は。

**答** 老朽化対策を一体的に図る長寿命化計画に基づいて、学校施設等の具体的な整備に努めたい。



学校の老朽化

#### その他の質問

- 自治会運営と行政事務委託員及び行政事務委託料
- 男性トイレにサンタリーボックス（汚物入れ）設置

### 「人件費削減や節約で無駄を排除する」を問う

市長 全体的に検討し見直す



小田原 優  
市民くらぶ



**問** 市長は新聞で「人件費削減や節約で無駄を排除する」と述べた。しかし、8月臨時会で職員削減を否定した。人件費削減とは何を指すのか。

**答** 定年延長制度の検討や新規採用、会計年度任用職員、報酬など全体的に検討する。

**問** 「節約で無駄を排除」を具体的に示せ。

**答** 会議の廃止・効率化、事業や委託業務内容の見直しを図る。

#### 電子決裁に伴う電子情報等の公文書管理

**問** 開庁時間内の職員端末の離着席時の管理状況を示せ。

**答** 始良市情報セキュリティポリシーに基づき規定どおり運用している。

**問** システム内の電磁記録データの取扱いを問う。

**答** 電磁記録についても職員が職務上作成し、組織的に用いるものであれば、情報公開条例により公文書に該当する。

本年度は、文書取扱主任又は文書システム主任を対象とした研修を実施する予定である。



電磁記録データも「公文書」

#### その他の質問

- 公平課税



国生 卓  
志成会



市長  
現在検討を重ねている

### がけ地応急工事補助事業を問う

**問** 宅地に流入した土砂等の除去を所有者等が行う応急措置工事に要する費用の一部補助について「今後検討する」と昨年6月議会で答弁しているが、その後の検討結果を問う。

**答** 安全かつスピード感を持った土砂除去等に係る制度の拡充について、関係所管部課で組織横断的に現在検討を重ねている。

#### 道路拡幅整備が必要

**問** 宮島・下久徳線内の下久徳下地域の区間は、朝夕は交通量が多く、曲線区間もあり、地域住民の安全性向上のため、1日も早い道路拡幅整備が必要と考える。市として、この区間をどのような位置づけとして捉えているのか問う。

**答** 蒲生地区と始良地区を結ぶ主要な都市幹線道路として位置付けられているので、今後も他の事業の進捗状況を考慮しながら、整備を推進していく。



宮島・下久徳線内の下久徳下地区

## 自治会防犯灯に賠償責任保険加入を

市長 } 引き続き検討していく



新福 愛子  
公明党始良市議団



**問** 自治会に課せられている賠償責任の負担軽減のために、市として防犯灯賠償責任保険への加入を検討できないか。

**答** 現在、周辺自治体等の加入状況等の調査を行っており、引き続き検討していく。

**問** 自治会防犯灯の維持管理の現状を問う。

**答** 本年7月末現在、本市に5,661基設置されており、令和元年からの事業により、86.6%のLED化率である。



安心の維持管理のために保険加入を

### 市営住宅の共益費

**問** 共益費を家賃と一緒に、市が徴収できないか。

**答** 公営住宅法において、外灯・供用水道・浄化槽などについては入居者が維持することが規定されており、維持管理や共益費徴収は自治会等が行っている。

しかし、入居者の高齢化が進む市営住宅の現状を考えると課題であると認識しており、今後、調査・研究していく。

### その他の質問

- 女性デジタル人材の育成



塩入 英明



市長 } 予防対策を講じている

## 可住地内の水害等の予防対策は

**問** 日本は水資源が少なく河川が短い。降った雨はすぐに海へ流れ出てしまうため、一定以上の降雨量は、可住地内の河川氾濫・洪水等の要因の一つになる。国・県との連携及び予防対策を問う。

**答** 国・県・市等が減災のための目標を共有する。また、分かりやすく、迅速・確実な防災情報の発信、防災関係機関との連携強化とスキルアップを目的とした訓練や消防団員の確保などソフト的な対応の充実に努め、予防対策を講じている。

**問** 日本遺産「蒲生麓」の現況について問う。

**答** 観光ボランティアガイドによるまち歩きや「学びのカモコレ」のメニューとして、小中学生や高校生を対象としたまち歩きを実施しながら、日本遺産「蒲生麓」の活用とPRを行っている。



日本遺産「蒲生麓」

## 男性トイレに汚物入れ設置を

市長 } 大切な配慮である



竹下日出志  
公明党始良市議団



**問** 男性用トイレの個室にサンタリーボックス（汚物入れ）を設置する考えはないか。

**答** 前立腺がん等の手術を受けた方や高齢者など、おむつや尿漏れパッドを使用される方へのサンタリーボックスを設置することは、大切な配慮である。現在、始良公民館、ビーラインスポーツパーク始良の駐車場等の男性トイレの個室に設置している。

今後、庁舎などの公共施設にも順次設置する。



男子トイレにサンタリーボックスが設置されている始良公民館

### ハトによる被害と対策

**問** 市営住宅等のハト被害と対策を問う。

**答** 市営住宅では「ベランダにハトが入り込んでいる」「糞のにおいがする」等の相談が、昨年度10件、本年度7月末までに9件あった。ほか、一部の学校、市営駐車場等で確認している。

防鳥器具等の設置や糞の清掃を行っている。引き続き的確な対応に努める。

### その他の質問

- 自動販売機リサイクルボックスの異物混入低減の取組





桃木野幸一  
市政クラブ始輝



市長  
個体数の調整を図っていく

## 有害鳥獣被害防止対策を問う

**問** 昨年の捕獲数、捕獲活動支援額、被害額を示せ。

**答** 令和3年度の捕獲実績は、イノシシ530頭、シカ1059頭、サル40頭、アナグマ10頭、カラス5羽であり、94人の捕獲隊員への補助金は、2436万9千円である。被害額は396万7千円である。

**問** 生息数と今後の対策を問う。

**答** イノシシ1950頭、ニホンジカ1790頭と推定される。ニホンザルは蒲生地区90頭、始良地区40頭、加治木地区50頭である。

ジビエの有効活用は協議会より承認を得られたので推進していきたい。



加治木ジビエ加工センター

### サイクルツーリズムの取組

**問** 錦江湾一周コースとして桜島―垂水―霧島―始良―鹿児島の設定を考えてはどうか。

**答** 「錦江湾奥会議」において、始良市が錦江湾を周遊するコースの提案を行い、コースの設定に向けて協議を進めていく。

### その他の質問

- 遊休地の活用
- コロナ対策

## 市道建昌・岡線の拡張を

市長 危険性の解消に努める



笹峯 桜  
あいら敬愛会



**問** 市道建昌・岡線は、青葉台から始良ニュータウン、船津方面などへの迂回路として利用する市民が多い道であるが、道幅が非常に狭く危険性が高い。今後、片側一車線化への予定はないか。

**答** 全体的な改良については、今後導入可能な事業等の調査・研究を行うが、喫緊の課題として、離合場の整備や対向車の見通しの確保などの調査を行い、地元の要望を聴きながら危険性の解消に努める。



市道建昌・岡線

### 体験型観光の展開を

**問** 山梨県こすげ小菅村では、初期投資を抑え、地域資産を生かせる体験型の観光プランがある。本市にも、このような観光プランはあるか。

**答** 地域の実情に合わせた観光プランを策定するために、地域住民や関係団体の意見を聞きながら、地域活性化につながる提案を行っていく。

### その他の質問

- 災害対策



益森 隆史



市長  
関わっていない

## 旧統一教会との関連は

**問** 市長、教育長、副市長として、旧統一教会等の集まりに参加したことはないか。

**答** 参加したことはない。

**問** ピースロードへの後援について問う。

**答** 「ピースロード」が旧統一教会の関連団体のイベントであることが明らかになり、後援を継続することは市民の不安や懸念が増大している中、不適切であると判断し、本年8月5日付けで後援を取り消した。



ピースロード2022

### 鹿児島交通のバス路線廃止

**問** 始良ニュータウンのバス路線廃止に伴い、代替策としてコミュニティバスの運用についての進捗状況を問う。

**答** 鹿児島中央駅から始良ニュータウン車庫前までの路線バスについては、本年10月末をもって廃止されることになったため、協議を行い、11月1日からコミュニティバスに移行する方針を決定した。

### その他の質問

- コロナ対策

## 山田地区メガソーラー開発による災害の対応は

市長 意見書を県に提出している



有川 洋美



**問** 7月に山田地区で土砂災害が発生した。メガソーラー開発業者は過失を認め、現在、県の指導のもと防災工事を行っている。市の対応を問う。

**答** 意見書を県に提出している。今後は工事期間中の安全対策を含めた指導を行うよう、県に要請する。



山田地区で行われているメガソーラー開発工事

### 新学校給食センター整備

**問** 関係者に対して説明し意見交換等を行い、基本計画にその意見を反映させる考えはあるか。

**答** 保護者や栄養教諭等へ説明等をしていきたい。

**問** 学校給食において地域の力を取り組む考えはあるか。

**答** 有機野菜を含めた地元産の食材の活用方法等についても検討する。

**問** 災害時に学校給食センターで災害拠点として炊き出し等、できるよう検討してはどうか。

**答** 研究を深めたい。



湯元 秀誠

市政クラブ始輝



市長  
法面変状調査など対応を検討する

## 支障木の実態と対処を問う

**問** 本市道、県道の支障木については、道路上に張り出している大きな樹木の地耐力も、限界とみる箇所が多い。人身など被害を与えた場合の対処と今後の対応策を問う。

**答** 所有者に危険性の周知、対応をお願いしている。今後、法面変状調査を行い、地域住民と対応策の検討を進める。

県道に対しても必要に応じ県へ要望する。



簡単に伐採できなくなった支障木

**問** 県内の小学校での落木による死亡事故を踏まえ、学校の支障木の実態を把握しているか。

また、漆小学校に隣接している神社の杉の木は危険性が高い。対処を問う。

**答** 校内の樹木を点検し、事故につながるおそれがある樹木については、周辺への立入禁止等の応急処置をした。

神社の樹木については、当該神社に対し神社庁への伐採許可申請を勧奨するなど、被害未然防止に努める。

## 始良市の財政見通しは

市長

収支均衡のとれた財政運営を目指す



上村 親

市民くらぶ



**問** 令和3年度から3か年間の行財政改革の取組状況を示せ。

**答** 歳入では、税や使用料等の収納率の向上を図り、国・県の補助金等を積極的に活用した。歳出は、管理・事務経費の見直しや投資的経費の抑制に取り組んだ。

その結果、令和3年度末には財政調整基金を17億5,244万円まで増額することができた。



健全な財政運営を

**問** 新市になって大型事業を建設してきたが、公債費を超える借入れをしないで事業実施ができるのか。

**答** 令和3年度末の市債残高は、約312億7千万円で、国・県の補助金や有利な地方債の活用を努め12年間で約35億6千万円減額した。

基本的な方針として、市債発行額が公債費を上回らないように努めている。



議員インターンシップ生に  
インタビュー



議会傍聴に来られたインターンシップ生にインタビューしました。  
インターンシップとは、社会に出る前に仕事の場を体験することです。

Q 始良市議会議員のインターンシップに参加した理由は？

A 始良市民として自分の町を知りたいと思い参加した

Q インターンシップ体験の感想は？

A 様々な経験ができ充実した活動を行うことができた

Q 政治への考えは？

A 個人の利権を考えず、日本のための政治を行ってほしい

Q インターンシップ体験を今後どのように活かすか？

A 議会を見て議員の活動を注視していききたい

Q 将来の夢は？

A 「中学・高校の社会科教師」  
「高校地歴の教師」「個人に応じた学習や生活を支える教師」



議員インターンシップ活動中



傍聴席から

- 一般質問が興味深かった。いろいろなことを質問されていて視野が広がった。
- 全体的に緊張があった。やりとりもわかりやすかった。
- 初めて見学したが、多くの意見が出てよかった。
- 始良市議に何人の旧統一教会との関係者がいるのか調査し、公表すべきと思った。
- もし、関係者がいるならばつきり公表し、どうするのか市民に情報開示すべきと考える。

メガソーラー建設に市独自の条例を



堀 広子



市長  
ガイドラインの完成後、調査・検討していく

**問** 山田のメガソーラー建設現場から土砂が流出し、農機具等が被害にあった原因は何か。

**答** 目詰まりを起こした排水パイプの管理が不十分であった。

**問** 再度災害が起きないよう防災対策を最優先とする工事を、業者に指導徹底するよう県に求めるべきではないか。

**答** 災害発生の情報提供、災害復旧や防災対策を十分行うよう要請している。今後も林地開発等の工事に際しては、要請活動を行っていく。

**問** 森林伐採を伴う地域や土砂災害発生地域、その恐れのある地域には、太陽光発電所を設置できないなどの市独自の条例を作るべきではないか。

**答** まずは、ガイドラインを作成し、本市の状況や考え方を市民に知ってもらうことが大事と考える。



被害にあった農機具

その他の質問

- 新型コロナウイルス感染症「第7波」対策
- マイナンバーカード問題



流通中の乾燥キクラゲ



キクラゲを乾かす様子



ふるさとの誇り

キクラゲ「黒宝石」

こくほうせき

アイラノ  
アグリエムカラ  
村田 昌平さん

あいら産キクラゲ  
「黒宝石」について

「黒宝石」は、三船地区にて、国産の菌床、完全無農薬で育てられている。本市での販売だけにとどまらず、ふるさと納税の返礼品として全国にお届け中だ。

製造者のアイラノアグリエムカラの村田昌平さんは、「加工品の製造にも力を入れていきたい」と力強く語る。本市の新たな特産品として期待される。

キクラゲの効能

どんな料理でも使いやすく、貧血予防、美肌効果、骨粗しょう症防止などうれしい効果がたくさんあるといわれている。



「黒宝石」が使われている、本市観光協会が手がける加工品



傍聴席へどうぞ

令和4年第4回定例会は11月24日(休)から開会しています。

- 場所／始良庁舎2号館 3階議事堂
- 車いす席もあります。

議会日程や議会中継は、市ホームページで  
ご覧いただけます。



議会日程  
QRコード



議会中継  
QRコード



表紙の写真は、加治木の「日本山里の田の神」さま。実りの秋に満面の笑みで田の神舞を舞っていらっしゃいます。

編集後記

コロナ禍で、敬老会等の催しが中止されるなか、小・中学校の運動会・体育祭が開催され、聞こえてくる子どもたちの元気な笑い声や声援に力をもらいました。1日も早くコロナが収束し、以前の暮らしに戻ることを願うだけです。昨年リニューアルした議会だより「あいあい」がさの編集に携わることになり、ありがたく思います。

市民の皆さまに議会での出来事をよりわかりやすく、また親しまれる「議会だより」作成に心掛けてまいります。  
桃木野幸一

編集・発行責任者

議長 小山田邦弘

広報広聴常任委員会

- 委員長 峯下 洋  
副委員長 有川 洋美  
委員 桃木野幸一  
益森 隆史  
小田原 優  
馬場 修二  
竹下日出志  
笹峰 桜  
宇都陽 一郎  
国生 卓